

innex Connect Pro+

取扱説明書

本ユーザーマニュアルの内容は、予告なく変更される場合があります。当社は、本書に記載されている仕様、機能、および情報を変更する権利を有します。

バージョン: 1.0

目次

1	はじめに.....	4
2	安全上の注意事項.....	5
2.1	一般的な安全上の注意事項.....	5
2.2	電源に関する安全上の注意事項.....	5
2.3	設置および設置場所に関する注意事項.....	6
2.4	使用環境に関する注意事項.....	6
2.5	無線およびネットワーク使用時の注意事項.....	6
2.6	クリーニング及びおよびメンテナンスに関する注意事項.....	7
2.7	修理および保守サービス.....	7
2.8	重要事項に関して.....	7
3	パッケージ内容.....	8
3.1	パッケージ内容.....	8
4	各部名称.....	9
4.1	LED インジケーター.....	9
5	設置に関して.....	10
5.1	機器接続の概要.....	10
5.2	ディスプレイとの接続.....	11
5.3	USB 機器の接続.....	11
5.4	USB 機器接続時の重要な注意事項.....	12
5.5	内蔵クリップを使用した設置方法.....	13
5.6	ケーブルマネジメント.....	13
5.7	壁への設置に関して.....	13
5.8	設置に関する注意事項.....	14
6	基本操作に関して.....	15
6.1	用語説明.....	15
6.2	ホーム画面概要.....	16
6.2.1	デバイス名.....	17
6.2.2	デバイスパスワード.....	18
6.2.3	ホットスポット情報.....	19
6.2.4	BYOM アイコン/デバイスアイコン.....	19
6.2.5	PIN コード.....	20
7	Innex Connect Pro+ 各種設定に関して.....	21
7.1	BYOM.....	21
7.2	WiFi & ホットスポット.....	22
7.3	Miracast.....	24
7.4	一般設定に関して.....	25
7.4.1	デバイス名を Wi-Fi AP/ホットスポット名と同期.....	25
7.4.2	デバイスパスワードの設定.....	26
7.4.3	デバイスが接続/切断された時に通知メッセージを表示.....	27
7.4.4	アスペクト比を固定.....	27
7.4.5	デバイスパスワードの更新.....	27
7.4.6	デバイスパスワード表示時間.....	28
7.4.7	最大分割画面.....	29

7.4.8	デバイスを検出可能にする.....	30
7.4.9	ソフトウェアバージョン	30
7.5	PIN コード設定.....	31
7.5.1	PIN コードを有効にする.....	31
7.5.2	PIN コードの左右への移動.....	31
7.5.3	画面に PIN コードを表示.....	32
7.6	高度な設定.....	33
7.6.1	モデレーター	33
7.6.2	タッチバック制御を有効にする.....	34
7.7	言語設定.....	34
7.8	再起動.....	35
7.9	デバイス情報.....	35
7.9.1	Wi-Fi MAC アドレス.....	36
7.9.2	FWバージョン	36
7.9.3	デバイスをリセット	37
7.9.4	壁紙	37
8	ワイヤレスプレゼンテーション.....	39
8.1	AirPlay.....	39
8.2	Connect Pro Software.....	40
8.2.1	Connect Pro Software の動作要件.....	41
8.2.2	Connect Pro Software のご使用前に	41
8.2.3	Connect Pro Software を使用した画面の共有	42
8.3	BYOM 機能に関して	44
8.3.1	インストール要件.....	44
8.3.2	BYOMの使用手順	45
8.4	Miracast.....	46
8.4.1	Miracast を使用しての画面の共有方法.....	46
8.4.2	タッチバックコントロール.....	47
8.5	Connect Pro Button を使用しての画面共有.....	47
8.5.1	Connect Pro Button のご使用前に.....	47
8.5.2	Connect Pro Button のペアリング方法.....	48
8.5.3	Connect Pro Button を使用した画面の共有.....	48
8.6	Chromecast.....	49
8.6.1	Chromecast ブラウザからのキャスト（投影）方法.....	49
9	製品仕様.....	51
10	トラブルシューティング	52
11	規制およびコンプライアンス情報.....	54

1 はじめに

Innex Connect Pro+ をお買い上げいただきありがとうございます。

Innex Connect Pro+ は、新たな会議形態やワイヤレスコラボレーションのために設計されたプロフェッショナルソリューションです。ワイヤレスプレゼンテーション、デバイス接続、およびコラボレーション機能を統合し、効率的で生産性の高い会議環境を迅速に構築できるようサポートします。

会議スペース、教育現場、プレゼンテーションスペースなど、さまざまな環境でご利用いただけます。Innex Connect Pro+ は、直感的で安定性が高く、柔軟なユーザー体験を提供し、コミュニケーションやコンテンツ共有をよりスムーズかつ効率的にします。

本ユーザーマニュアルでは、製品の機能、操作方法、およびご使用上の注意事項について説明しています。Innex Connect Pro+ をすばやく理解し、その機能を最大限にご活用いただくために、ぜひご一読ください。

* 本ユーザーマニュアル中の UI 画像の一部は都合上英語版となっておりますが、製品の UI は日本語に対応しております。

2 安全上の注意事項

Innex Connect Pro+を設置および使用する前に、すべての安全上の注意事項をよく読み、必ず従ってください。これらの注意事項に従わない場合、製品の故障、感電、火災、けが、または接続機器の損傷の原因となる可能性があります。

2.1 一般的な安全上の注意事項

- 本製品は、本ユーザーマニュアルに記載された用途にのみ使用してください。
- 製品を改造、分解、またはご自身で修理しないでください。点検や修理が必要な場合は、資格を持つサービス担当者または正規販売代理店へお問い合わせください。
- 本製品を水、雨、湿気、液体の近くで使用しないでください。また、コップやボトルなど液体の入った容器を製品の近くに置かないでください。液体が製品内部に入った場合は、直ちに電源を切り、使用を中止してください。
- 高温、多湿、ほこりの多い場所、強い振動がある場所、または腐食性ガスが存在する環境では使用しないでください。
- 製品は、安定した換気の良い屋内環境に設置および使用してください。

2.2 電源に関する安全上の注意事項

- 製品に付属している電源アダプター、電源ケーブル、およびアクセサリのみを使用してください。不適切な電源アダプターや電源を使用すると、過熱、火災、感電、または製品の損傷の原因となる可能性があります。
- 電源コンセントが適切に設置され、容易にアクセスできることを確認してください。
- 電源コンセント、延長コード、または電源タップに過度な負荷をかけないでください。
- 電源ケーブルを取り外す際は、プラグ部分をしっかり持って抜いてください。ケーブルを直接引っ張らないでください。
- 損傷した電源ケーブル、プラグ、またはアダプターを使用しないでください。電源ケーブルまたはアダプターが損傷している場合は、直ちに使用を中止し、サービス担当者または正規販売代理店へお問い合わせください。

2.3 設置および設置場所に関する注意事項

- Innex Connect Pro+は、平らで安定した安全な場所に設置してください。
- ラジエーター、ヒーター、ストーブ、その他熱を発生する機器の近くには設置しないでください。
- 製品を覆ったり、通気口を塞いだりしないでください。放熱のため、製品の周囲には十分な空間を確保してください。換気が不十分な場合、製品が過熱し、性能や信頼性に影響を与える可能性があります。
- つまづき、引っ張り、または誤って抜けることを防ぐため、すべてのケーブルは適切に配線してください。
- ケーブルの上に重い物を置いたり、無理に曲げたりしないでください。

2.4 使用環境に関する注意事項

- 本製品は屋内専用です。屋外や、直射日光、雨、結露、または急激な温度変化にさらされる場所では使用しないでください。
- 製品の開口部やポートに異物を挿入しないでください。感電、短絡、または製品の損傷の原因となる可能性があります。
- 煙、異臭、異常音、過度な発熱、または動作不安定などの異常が発生した場合は、直ちに電源を切り、使用を中止し、サービス担当者または正規販売代理店へお問い合わせください。

2.5 無線およびネットワーク使用時の注意事項

- Innex Connect Pro+は無線通信機能を使用しています。実際の無線性能は、使用環境、ネットワーク状態、接続機器、電波干渉、および各地域の規制によって異なる場合があります。
- 医療施設、航空機内、または電波干渉が安全上の問題を引き起こす可能性がある場所など、無線機器の使用が制限または禁止されている場所では、無線機能を使用しないでください。

2.6 クリーニング及びおよびメンテナンスに関する注意事項

- 製品をクリーニングする前に、電源ケーブルおよび接続されているすべてのケーブルを取り外してください。製品表面の清掃には、柔らかく乾いた布を使用してください。
- 液体クリーナー、エアゾールスプレー、アルコール、溶剤、または研磨剤を使用しないでください。製品表面や内部部品を損傷する可能性があります。

2.7 修理および保守サービス

- 製品の筐体を開けたり、修理を行ったりしないでください。製品を開封または改造すると、感電やその他の危険にさらされる可能性があり、保証対象外となります。
- 修理や点検は、必ず資格を持つサービス担当者に依頼してください。製品が損傷した場合、液体にさらされた場合、正常に動作しない場合、または落下した場合は、点検や修理が必要です。

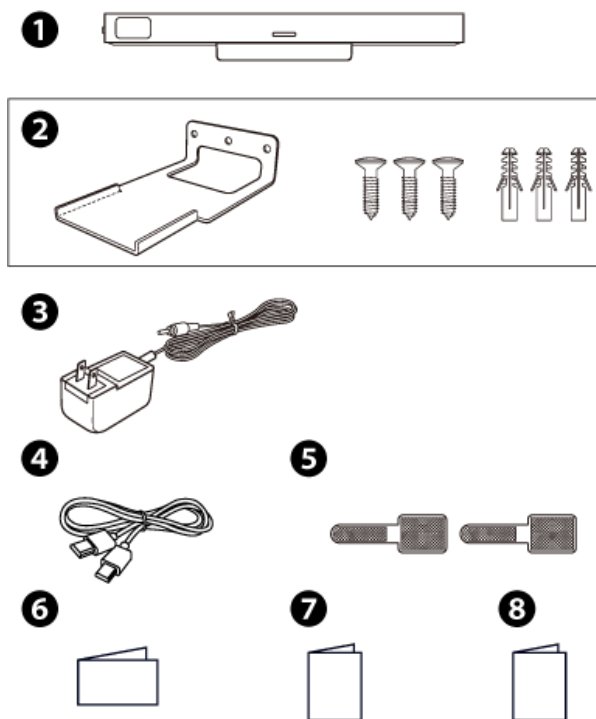
2.8 重要事項に関して

- 不適切な設置、無断改造、誤使用、または本取扱説明書の指示に従わなかったことによって生じた損害やけがについて、当社は一切の責任を負いません。
- 製品の仕様、機能、および外観は、予告なく変更される場合があります。

3 パッケージ内容

Innex Connect Pro+をご使用になる前に、下記の内容物がすべて同梱されていることをご確認ください。万一、不足または破損しているものがある場合は、ご購入元または正規販売代理店までお問い合わせください。

3.1 パッケージ内容

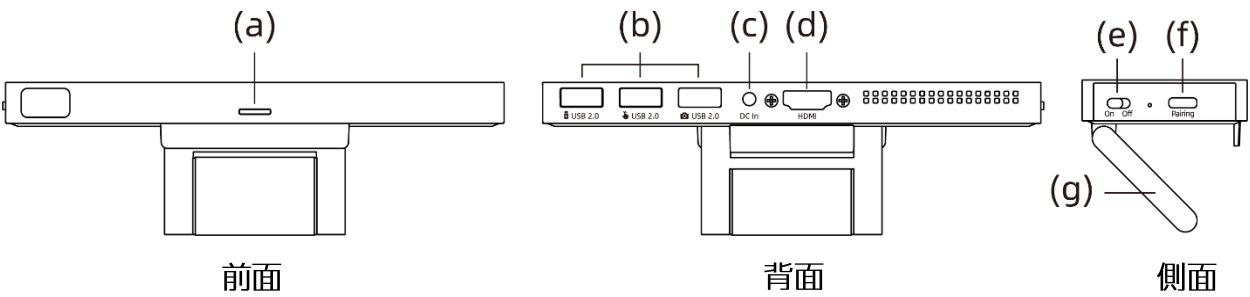


No.	内容物
1	Innex Connect Pro+ (レシーバー本体)
2	壁掛けキット
3	マルチリージョン対応プラグ付き AC アダプター (3m)
4	HDMI ケーブル (5m)
5	ケーブルオーガナイザー x 2
6	保証書
7	クイックスタートガイド
8	安全と保証に関するお知らせ

注意: 付属アクセサリーは、製品モデル、地域、または販売パッケージによって異なる場合があります。付属または指定されたアクセサリーのみを使用してください。互換性のないアクセサリーを使用すると、製品の性能に影響を与えたり、製品の損傷の原因となる場合があります。元の梱包材は保管しておいてください。今後の輸送、保管、または修理返送時に必要となる場合があります。

4 各部名称

各部名称は下記の通りです。



No.	詳細
a	LED インジケーター (詳細は 4.1: LED インジケーター参照)
b	USB-A 2.0 x 3 (カメラ、タッチディスプレイ、またはマウスやキーボードなどのアクセサリを接続するために使用)
c	DC 入力端子
d	HDMI 出力
e	電源スイッチ
f	USB-C ポート (Connect Pro Button とのペアリング用)
g	マウントクリップ (マグネット内蔵)

4.1 LED インジケーター

動作状態		LED 状態
電源投入時 (スタンバイ状態)		白点灯
Connect Pro Button との ペアリング中	ペアリング中	紫点滅
	ペアリング成功	紫点灯
	ペアリングエラー	赤点滅
画面共有時	接続済み (待機中)	青点滅
	画面共有時	紫点灯
	画面共有エラー	赤点灯

5 設置に関して

本章では、Innex Connect Pro+の設置方法、ディスプレイとの接続方法、およびマウス、キーボード、ウェブカメラ、ビデオバーなどのオプションUSB 機器の接続方法について説明します。

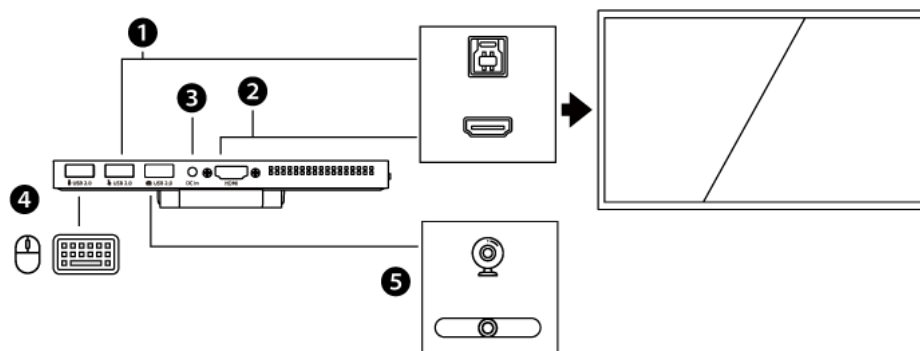
正常に動作させるため、設置手順は正しい順序で行ってください。

5.1 機器接続の概要

Innex Connect Pro+は、HDMI を通じてディスプレイ機器に接続するよう設計されています。また、USB 経由でインタラクティブディスプレイのタッチポートに接続することで、対応している場合はタッチ操作を使用できます。さらに、マウス、キーボード、ウェブカメラ、ビデオバーなどの外部 USB 機器をレシーバーに接続し、会議、プレゼンテーション、またはコラボレーション用途で 사용할 수 있습니다。

一般的な接続例は以下の通りです。:

No.	接続方法	用途
1	USB B-A ケーブル	タッチ操作を行うため、Innex Connect Pro+をタッチディスプレイのタッチポートに接続するために使用します。
2	HDMI ケーブル	Innex Connect Pro+からディスプレイへ映像および音声信号を出力するために使用します。
3	電源アダプター	Innex Connect Pro+に電源を供給するために使用します。
4	USB 機器	マウスまたはキーボードを接続するために使用します。
5		ウェブカメラまたはビデオバーを接続するために使用します。



5.2 ディスプレイとの接続

以下の手順に従って、Innex Connect Pro+をディスプレイに接続してください。

STEP 1: HDMI ケーブルを接続する

1. HDMI ケーブルの一方を Innex Connect Pro+の HDMI 出力ポートに接続します。
2. HDMI ケーブルのもう一方をディスプレイの HDMI 入力ポートに接続します。
3. ディスプレイ側で対応する HDMI 入力を選択します。

STEP 2: USB タッチケーブルを接続する

1. ディスプレイがタッチ操作に対応している場合は、USB B-A ケーブルを使用して Innex Connect Pro+とディスプレイを接続します。
2. USB-B 側をディスプレイのタッチポートに接続します。
3. USB-A 側を Innex Connect Pro+の USB ポートに接続します。
4. この接続により、ディスプレイからのタッチ信号が Innex Connect Pro+へ送信されます。

注意: タッチ操作は、ディスプレイが USB タッチ機能に対応しており、USB タッチケーブルが正しく接続されている場合にのみ使用できます。

5.3 USB 機器の接続

Innex Connect Pro+は、会議やコラボレーション用途向けの USB 周辺機器に対応しています。
対応している USB 機器には、以下のものがあります。:

機器	詳細
マウス	カーソル操作およびメニュー操作に使用します
キーボード	文字入力およびシステム操作に使用します
Web カメラ	ビデオ会議に使用します
ビデオバー	カメラ、マイク、スピーカーを内蔵したビデオ会議用機器として使用します

対応しているカメラ機種については、下記のリンクから互換性リストをご参照ください。

<https://funtechinnovation.com/Innex Connect Pro+-compatible-camera-list/>

注意: USB 機器の互換性は、機器のモデル、ファームウェアバージョン、供給されている電力、および USB プロトコルによって異なる場合があります。

5.4 USB 機器接続時の重要な注意事項

USB 機器を接続する際は、以下の注意事項に従ってください。

- USB 機器は接続する前に電源を入れてください。
- USB 機器を接続する前に、Innex Connect Pro+の電源を入れてください。Innex Connect Pro+の起動が完了した後に、マウス、キーボード、ウェブカメラ、ビデオバー、またはその他の USB 周辺機器を接続してください。これにより、レシーバーが接続された USB 機器を正しく認識し、初期化しやすくなります。
- 複数のオーディオ機器との接続に関する注意点: マイクまたはスピーカーを搭載した複数の USB 機器が接続されている場合、Innex Connect Pro+は最後に接続された機器のマイクおよびスピーカーを使用します。例えば、ウェブカメラとビデオバーの両方が接続されており、ビデオバーを後から接続した場合、Innex Connect Pro+はビデオバーのマイクおよびスピーカーを使用します。使用するオーディオ機器を変更するには、一度機器を取り外し、使用したい機器を最後に接続してください。
- Innex Connect Pro+再起動後に関する注意点: Innex Connect Pro+を再起動した後は、すべての USB 機器を一度取り外してから再接続してください。これにより、Innex Connect Pro+が接続機器を正しく認識し、適切な音声、映像、およびコントロールを適用できるようになります。

5.5 内蔵クリップを使用した設置方法

Innex Connect Pro+は、内蔵マウントクリップおよびマグネットを使用してディスプレイに取り付けることができます。

設置手順

1. ディスプレイ上の適切な位置を選択します。
2. 内蔵クリップを調整します。
3. レシーバーをディスプレイに取り付けます。
4. Innex Connect Pro+がしっかり固定されていることを確認します。
5. ケーブルを適切に整理します。

内蔵マグネットにより、対応する金属面またはブラケットに取り付けた際に、レシーバーをしっかりと固定することができます。

注意：設置面が安定しており、レシーバーを十分に支えられる強度があることを確認してください。レシーバーが落下する可能性がある場所や、ディスプレイの操作を妨げる位置には設置しないでください。

5.6 ケーブルマネジメント

- 必要なケーブルをすべて接続した後は、ケーブルが引っ張られたり、曲げられたり、誤って抜けたりしないよう、整理してください。
- ケーブルオーガナイザーを使用して、ケーブルを整然とまとめてください。

5.7 壁への設置に関して

Innex Connect Pro+は、付属の壁掛けキットを使用して壁面に設置することもできます。

設置手順

1. ディスプレイの近くで適切な壁面位置を選択します。
2. ネジを使用して壁掛けキットを壁に固定します。

3. 壁掛けキットがしっかり取り付けられていることを確認します。
4. 内蔵マグネットを使用して、Innex Connect Pro+を壁掛けキットに取り付けます。
5. HDMI ケーブル、USB ケーブル、電源ケーブル、および必要な USB 機器を接続します。
6. ケーブルを整然と取り回します。

注意：壁面の材質に適したネジおよびアンカーを使用してください。安全な取り付け方法が不明な場合は、資格を持つ施工業者へご相談ください。

5.8 設置に関する注意事項

1. 製品を使用する前に、すべてのケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。
2. レシーバーを熱源の近くや、換気の悪い場所に設置しないでください。
3. 水分、湿気、ほこり、または強い振動にさらされる場所にはレシーバーを設置しないでください。
4. 最適な性能を得るため、製造元が付属または推奨するケーブルおよびアクセサリを使用してください。
5. 使用可能な機能は、ディスプレイ、接続された USB 機器、ファームウェアバージョン、およびシステム構成によって異なる場合があります。

6 基本操作に関して

本章では、Innex Connect Pro+の設置後における基本操作について説明します。ご使用前に、ディスプレイ、電源、ネットワーク、および必要な USB 機器が正しく接続されていることを確認してください。

Innex Connect Pro+は、Connect Pro BYOM技術を統合しており、ユーザーは音声付きで画面共有を行えるほか、接続されたカメラやマイクなどの UC 機器をビデオ会議で利用することができます。また、タッチバック制御にも対応しており、接続されたインタラクティブディスプレイから共有コンテンツを直接操作することが可能です。

本システムは複数デバイスによる同時キャストに対応しており、Connect Pro Button、Connect Pro Software、ならびに AirPlay、Chromecast、Miracast などのネイティブ無線キャストプロトコルを含む柔軟な接続方法を提供します。

6.1 用語説明

- **キャスト／画面共有** – ノート PC、スマートフォン、またはタブレットの画面コンテンツ（音声含む）をディスプレイへワイヤレスで投影する機能。
- **カメラおよびマイクストリーミング** – Connect Pro Software を通じて、ディスプレイに接続されたカメラおよびマイクへワイヤレスでアクセスする機能。
- **Innex Connect Pro+** – 接続された機器からの画面および音声キャストを受信し、モニターなどに映し出すレシーバー。また、カメラ映像および音声を Connect Pro Software へ配信することも可能なデバイス。
- **Connect Pro Button** – プラグアンドプレイ対応の物理ボタンで、ノート PC から画面および音声のキャストが可能。
- **Connect Pro Software** – ノート PC から画面および音声をキャストし、カメラおよびマイクへワイヤレスアクセスするためのソフトウェア。※2026 年 5 月 21 日現在 Windows 版のみ対応しています。
- **ネイティブキャスト** – 追加のソフトウェアやアクセサリを必要とせず、OS またはデバイスに標準搭載されているキャスト機能です。例：AirPlay、Miracast、Chromecast。.
- **AirPlay** – Apple iOS および macOS デバイス向けのキャストプロトコル。

- Miracast – Windows PC および一部の Android デバイスで対応しているキャストプロトコル。
- Chromecast – Chromecast 対応アプリケーションや、Google Chrome ブラウザおよび一部の Android デバイスで対応しているキャストプロトコル。
- タッチバック – Connect Pro Button または Connect Pro Software 経由で接続した際に、インタラクティブディスプレイに触れることで接続された Windows ノート PC を操作できる機能。

6.2 ホーム画面概要

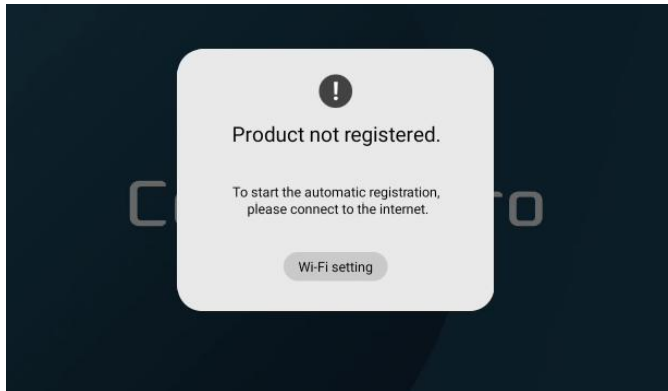


レシーバーの起動後、ホーム画面がディスプレイに表示されます。ホーム画面では、接続情報や Innex Connect Pro+の主な機能へアクセスできます。

No.	項目	詳細
1	デバイス名	ネイティブキャストおよび Connect Pro Software による画面投影に使用します。
2	デバイスパスワード	
3	ホットスポット情報	ホットスポット名、IP アドレス、およびパスワード情報を表示します。

4	BYOM アイコン	BYOM が使用可能な場合に表示されます。
	デバイスアイコン	画面共有の準備ができているデバイス数を表示します。
5	PIN コード	この PIN コードを Connect Pro ソフトに入力してディスプレイに接続し、画面共有を開始します。
6	ホットスポット	ホットスポットの状態を表示し、タップするとホットスポット設定を開きます。
	Wi-Fi	Wi-Fi の状態を表示し、タップすると Wi-Fi 設定を開きます。
	設定	アイコンをタップして各種設定を開きます。
7	矢印	タップして情報ページを展開または折りたたみます。

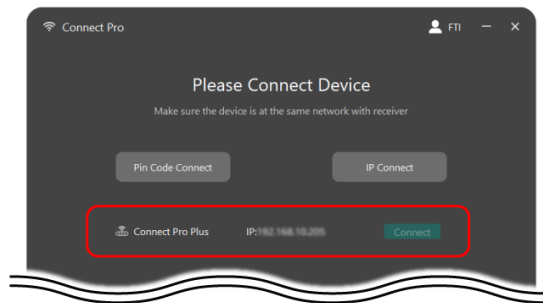
注意：Innex Connect Pro+が未アクティベートの場合、「Product Not Registered」というメッセージが表示されます。デバイスがWi-Fi 経由でインターネットに接続されると、登録処理は自動的に実行されます。



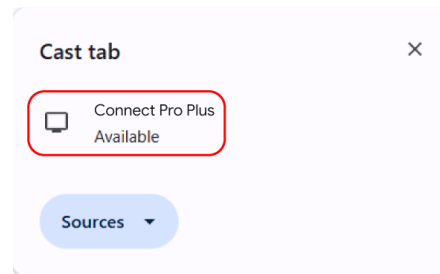
6.2.1 デバイス名

初期設定では、デバイス名は Innex Connect Pro+のホットスポット名と同期されています。この名称は、AirPlay、Chromecast、Miracast、または Connect Pro Software のキャスト可能デバイス一覧に表示されます。以下の画像は表示例です。

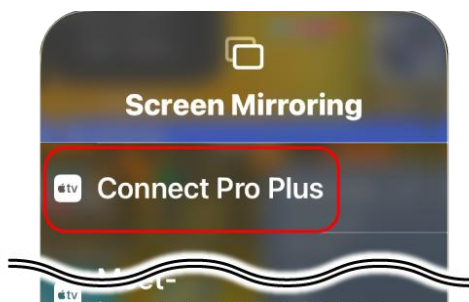
Connect Pro Software



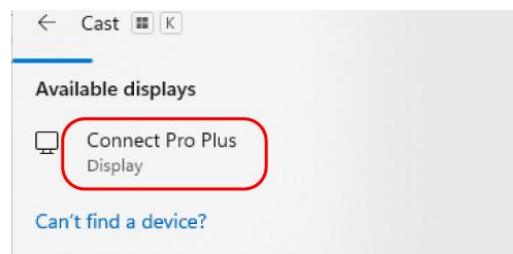
Chromecast



Airplay

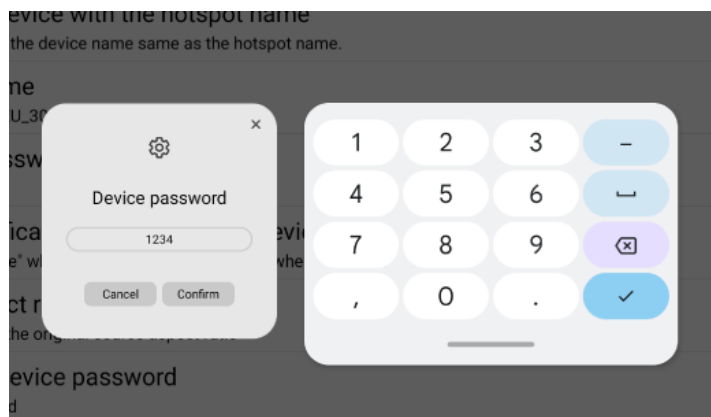


Miracast



6.2.2 デバイスパスワード

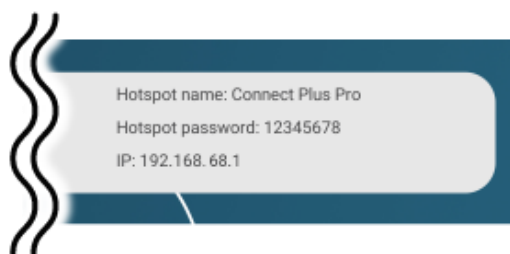
初期設定では、デバイスパスワードは無効になっています。必要に応じて有効化し、固定の4桁パスワードを手動で4桁のパスワードを設定するか、一定時間で自動的に変更される動的パスワードを設定してください。デバイスパスワードの設定方法については、「7.4.2 デバイスパスワードの設定」をご参照ください





6.2.3 ホットスポット情報

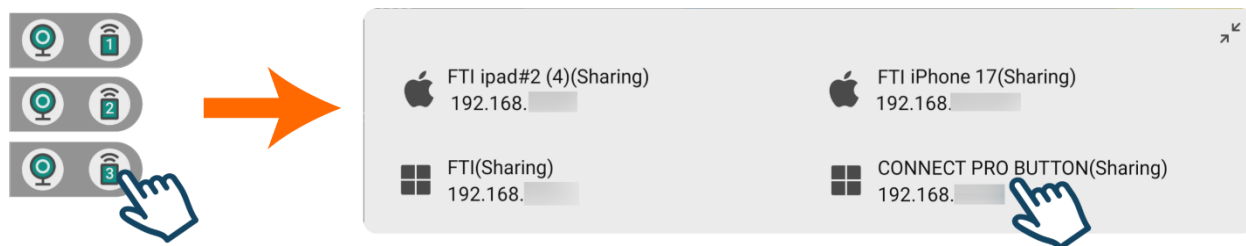
- ホットスポット名とパスワード – ご使用のデバイスがInnex Connect Pro+と同じネットワークに接続されていない場合は、Innex Connect Pro+のホットスポットへ直接接続して画面キャストを行うことができます。
- IP アドレス – 192.168.68.1 は Innex Connect Pro+の初期 IP アドレスです。このアドレスは、Connect Pro Software を使用して Windows PC や Mac を Innex Connect Pro+へ接続する際に使用されます。



6.2.4 BYOM アイコン/デバイスアイコン

デバイスアイコンは、現在 Innex Connect Pro+に接続されているデバイス数を表示します。アイコンのみが表示され、数字が表示されていない場合は、接続待機状態であることを示します。数字が表示されている場合は、現在接続されているデバイス数を示します。

デバイスアイコンをタップすると、接続されているデバイス一覧を表示できます。一覧内のデバイス名をタップすると、以下の操作を行うことができます。



接続方法	画面投影中にタップ	投影待機中にタップ
Connect Pro Button	投影停止	投影開始
Connect Pro Software	投影停止	投影開始
AirPlay	接続解除	該当なし（投影待機状態なし）
Chromecast	該当なし（一覧には表示されません。）	
Miracast	接続解除	該当なし（投影待機状態なし）

6.2.5 PIN コード

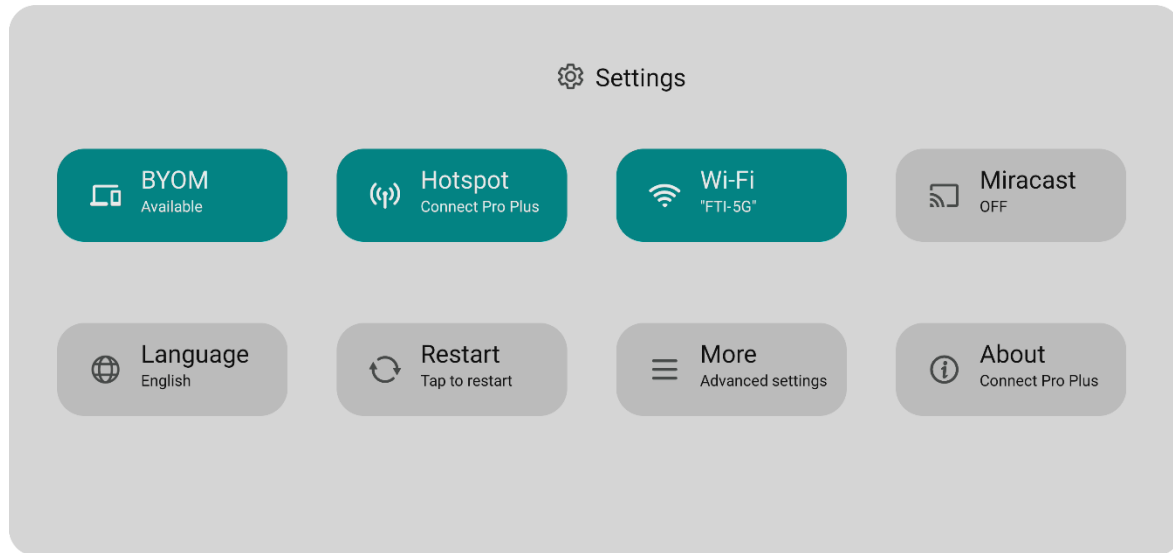
初期設定では PIN コード機能は有効になっており、Windows および Mac 用の Connect Pro Software で接続する際に使用されます。

PIN コード設定は、機能の有効／無効を含め、Innex Connect Pro+の設定メニューから変更できます。

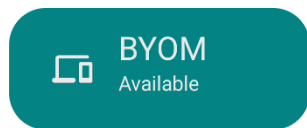


7 Innex Connect Pro+ 各種設定に関して

本章では、Innex Connect Pro+の各設定項目について詳しく説明します。



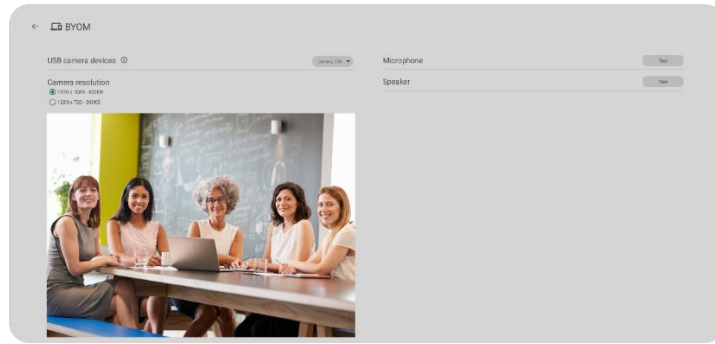
7.1 BYOM



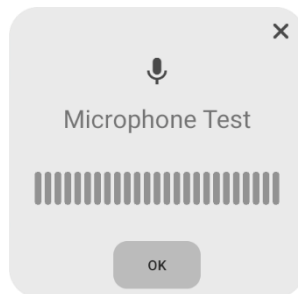
BYOM 設定では、カメラの選択、解像度の調整、マイクおよびスピーカーのテストを行うことができます。

重要：

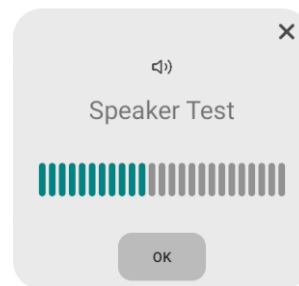
- このBYOM機能は、Connect Pro Software を使用して Windows または Mac デバイスを接続した場合にのみ対応しています。Connect Pro Button、AirPlay、Chromecast、Miracast など、その他の接続方法では本機能は使用できません。
- カメラの対応状況については、[互換性カメラリスト](#)をご参照ください。



マイクテスト



スピーカーテスト



重要: オーディオ機器の接続については、「5.4 USB 機器接続時の重要な注意事項」もご参照ください。

7.2 WiFi & ホットスポット



Innex Connect Pro+は2T2R Wi-Fi モジュールを搭載しており、2.4GHz または 5GHz の無線ネットワークに接続して、安定した信頼性の高いワイヤレス通信を行うことができます。

※2T2Rとは「2 Transmit（送信） / 2 Receive（受信）」の略で、送信用アンテナ 2 本、受信用アンテナ 2 本を使用することを意味します。

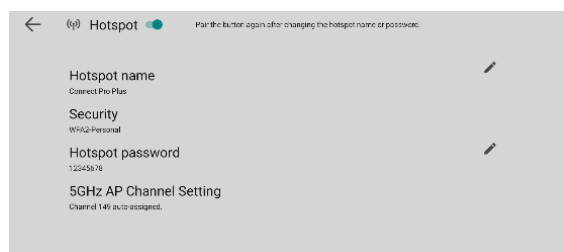


ワイヤレスプレゼンテーションではより高いネットワーク帯域幅が必要となるため、Innex Connect Pro+は、より優れた性能と安定性を提供するために、内蔵ホットスポットで 5GHz 帯を使用しています。

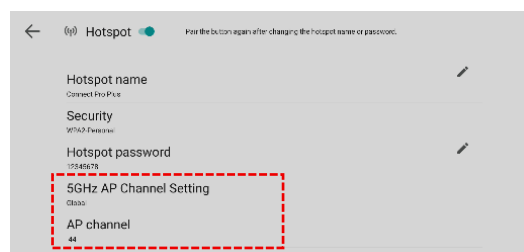
Innex Connect Pro+が 5GHz Wi-Fi ネットワークに接続されている場合、5GHz AP チャンネルは接続先ルーターによって決定されます。この場合、チャンネルはルーターによって自動的に割り当てられ、デバイス側で手動選択することはできません。

Innex Connect Pro+が 2.4GHz Wi-Fi ネットワークに接続されている場合、Wi-Fi がオフになっている場合、またはネットワークに接続されていない場合は、5GHz AP チャンネルを手動で選択できます。干渉の少ないチャンネルを選択することで、ワイヤレスプレゼンテーションの性能および安定性が向上する場合があります。

5Ghz AP チャンネル自動割り当て

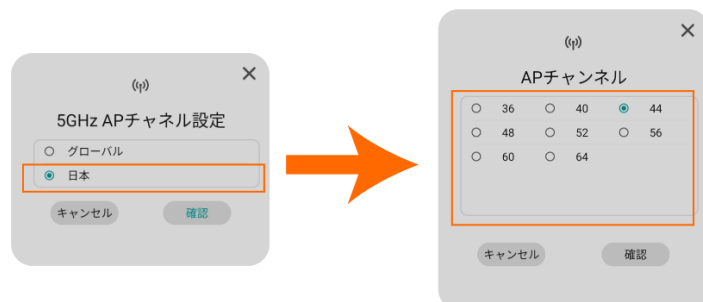


5GHz AP チャンネル選択可能



各国・地域の無線チャンネル規制に準拠するため、Innex Connect Pro+では地域別チャンネル設定を提供しています。AP チャンネルを手動で選択できる場合は、日本国内での使用に際しては必ず「日本」を選択してください。

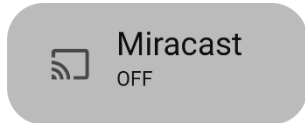
エリア	選択可能なチャンネル
グローバル	36;40;44;48;52;56;60;64;149;153;157;161;165
日本 (およびイスラエル、南アフリカ、トルコ)	36;40;44;48;52;56;60;64



重要：

- ネットワークを 5GHz から 2.4GHz へ変更した後、または Wi-Fi をオフにした後は、設定を反映させるために、ホットスポットを一度オフにしてから再度オンにしてください。

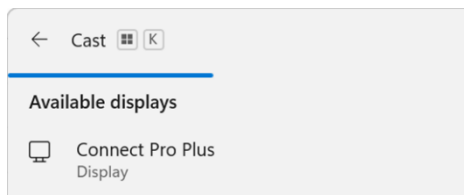
7.3 Miracast



以下は、Innex Connect Pro+で Miracast 機能を有効にする手順です。

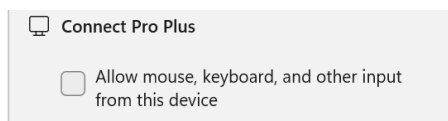
Miracast の最大表示解像度は 1080p です。

1. Innex Connect Pro+の設定画面で「Hotspot（ホットスポット）」を開きます。
2. Hotspot（ホットスポット）をオフにします。
3. 「Miracast」設定を開き、Miracast をオンにします。
4. Innex Connect Pro+の画面に表示されているデバイス名を確認します。
5. Windows デバイスで「Windows キー + K」を押します。
6. 利用可能なワイヤレスディスプレイが表示されるまで待ちます。



7. Innex Connect Pro+の画面に表示されているデバイス名を選択します。
8. 接続が確立されるまで待ちます。
9. Windows デバイスの画面が、Innex Connect Pro+を通じてディスプレイに表示されます。

10. Windows デバイスで以下のオプションを許可し、タッチバック制御を有効にします。



このオプションを有効にすると、Miracast 共有中に接続されたタッチディスプレイを使用して Windows PC を操作できるようになります。

注意：タッチバック制御を使用するには、対応したタッチディスプレイと、Innex Connect Pro+とディスプレイ間に正しく接続された USB タッチケーブルが必要です。

7.4 一般設定に関して



7.4.1 デバイス名を Wi-Fi AP/ホットスポット名と同期

初期設定では、「デバイス名を Wi-Fi AP/ホットスポット名と同期」が有効になっています。この機能が有効な場合、Innex Connect Pro+のデバイス名はホットスポット名と同じになります。

デバイス名を変更するには、この機能をオフにしてください。無効にすると、デバイス名を手動で設定できるようになります。

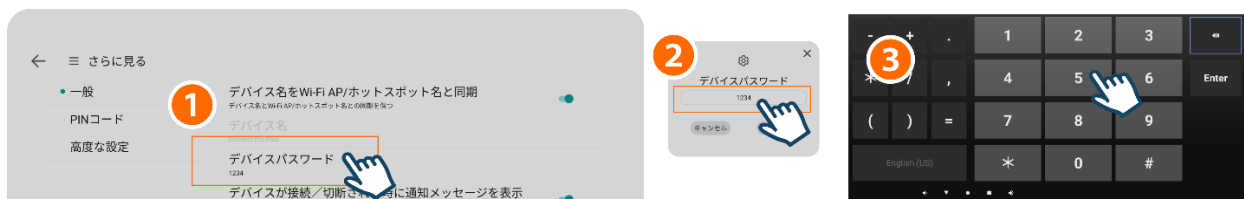


注意: デバイス名は、Connect Pro Software、AirPlay、Chromecast、Miracastなどのワイヤレスキャスト方式で接続する際のデバイス検索に使用されます。識別しやすいよう、わかりやすい名称を設定してください。

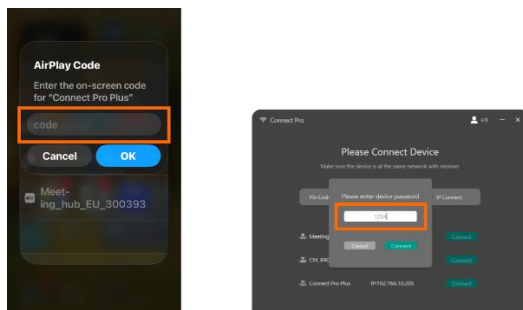
7.4.2 デバイスパスワードの設定

初期設定では、Innex Connect Pro+にはデバイスパスワードが設定されていません。

デバイスパスワードを設定するには、「一般」設定内の「デバイスパスワード」をタップし、パスワード欄をタップしてオンスクリーンキーボードを表示します。そこから、新しいパスワードを作成したり、既存のパスワードを削除したりすることができます。



デバイスパスワードが設定されている場合、ユーザーはAirPlayまたはConnect Pro Softwareを使用して画面をキャストする前に、正しいパスワードを入力する必要があります。



7.4.3 デバイスが接続/切断された時に通知メッセージを表示

初期設定では、「デバイス接続時および切断時に通知メッセージを表示する」が有効になっており、この機能が有効な場合、デバイスがレシーバーに接続または切断されるたびに、Innex Connect Pro+は画面上に「接続しました」または「切断しました」というメッセージを表示します。

注意：この機能により、ワイヤレスプレゼンテーションやコラボレーション中に、ユーザーはデバイスの接続状態を確認しやすくなります。



7.4.4 アスペクト比を固定

初期設定では、「アスペクト比を固定」が有効になっています。

この機能が有効な場合、Innex Connect Pro+はワイヤレスプレゼンテーション中にソースデバイスの元のアスペクト比を維持します。これにより、共有画像がディスプレイ上で引き伸ばされたり歪んだりするのを防ぎます。

注意：画面共有時に正しい画像比率を維持するため、この機能は有効のまま使用することを推奨します。

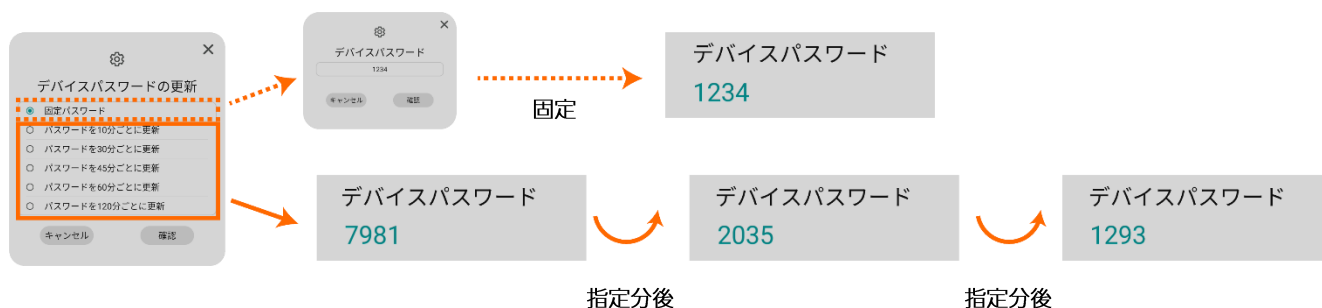
7.4.5 デバイスパスワードの更新

初期設定では、デバイスパスワードは「固定パスワード」に設定されています。

「固定パスワード」を選択した場合、デバイスパスワードは手動で変更または削除されるまで設定した固定のものとなります。

一定時間で変更される動的パスワードを使用する場合は、「デバイスパスワードの更新」をタップして設定ダイアログを開いてください。その後、パスワードの更新間隔を選択できます。選択可能な更新間隔は以下の通りです。

10 分、30 分、45 分、60 分、120 分



7.4.6 デバイスパスワード表示時間

デバイスが接続を試みる際、デバイスパスワード機能が有効で、かつ表示設定がオンになっている場合、Innex Connect Pro+は画面下部にデバイスパスワードをポップアップ表示します。

初期設定では、「デバイスパスワード表示時間」は 5 秒に設定されています。

この設定では、必要時に Innex Connect Pro+の画面上へデバイスパスワードを表示する時間を設定できます。変更するには、「デバイスパスワード表示時間」欄をタップして設定ダイアログを開き、希望する表示時間を選択してください。

選択可能なオプションは次の通りです。: 表示しない、5 秒、8 秒、10 秒、15 秒、20 秒



デバイスパスワードが5秒間画面
下部分に表示されます。

注意：デバイスパスワードが有効で、かつ「表示しない」に設定されている場合、AirPlay または Connect Pro Software でキャストを行う前に、管理者からデバイスパスワードを取得する必要があります。

7.4.7 最大分割画面

デフォルトでは、「最大分割画面数」は4画面に設定されています。

この設定では、同時に画面へ表示できるデバイスの最大数を設定します。設定を変更するには、「最大分割画面」をタップして設定ダイアログを開き、希望する分割画面モードを選択してください。

利用可能なオプション：1画面（分割無し）、2分割、4分割、6分割、9分割。



注意: 分割画面機能でサポートされているキャスト方法については、下表を参照してください。

投影方法	分割画面
Connect Pro Button	対応
AirPlay	対応
Connect Pro Software	対応
Miracast	対応
Chromecast	非対応 (全画面表示のみ)

重要: 実際の分割画面の動作性能は、デバイスの種類、ネットワーク環境、ファームウェアバージョン、ネットワーク状態、およびキャスト方法によって異なる場合があります。

7.4.8 デバイスを検出可能にする

初期設定では、「検出可能」に設定されています。

この設定は、一般設定の「検出可能」をオンまたはオフにすることで変更できます。オンにした場合、Innex Connect Pro+ と同じローカルネットワークに接続されているデバイスから検出可能です。

デバイスを検出可能にする

同じローカルエリアネットワーク内のConnect ProアプリやAirplayがレシーバーを発見できるようにする



「検出可能」がオフに設定されている場合でも、Connect Pro Button または Connect Pro Software (PIN コードを入力) を使用することで、デバイスは画面共有を行うことができます。

注意: デバイスが Innex Connect Pro+を検出できない場合は、「検出可能」がオンになっていること、および両方のデバイスが同じネットワークに接続されていることを確認してください。.

7.4.9 ソフトウェアバージョン

ソフトウェアバージョンには、Innex Connect Pro+ の現在のソフトウェアバージョンが表示されます。

問題が発生し、技術サポートが必要な場合は、このソフトウェアバージョンをカスタマーサービスまたは正規販売代理店へお知らせください。

この情報により、サポートチームがシステム状態を把握し、よりスムーズなトラブルシューティングを行うことができます。

ソフトウェアバージョン

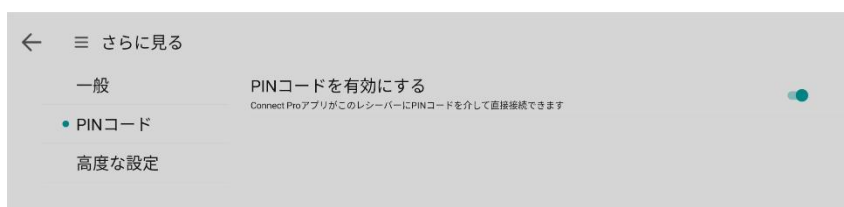
3.6.169

7.5 PIN コード設定

7.5.1 PIN コードを有効にする

デフォルトでは、「PIN コードを有効にする」はオンに設定されています。

有効になっている場合、Connect Pro Software は画面に表示される PIN コードを入力することで、Innex Connect Pro+ に直接接続できます。

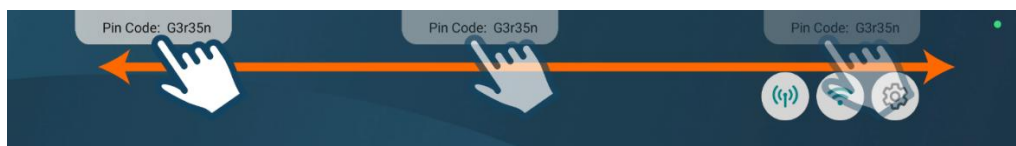


「PIN コードを有効にする」をオフにすると、追加の PIN コード関連設定が表示されます。これらの設定では、以下の説明のとおり PIN コードの詳細設定を行うことができます。



7.5.2 PIN コードの左右への移動

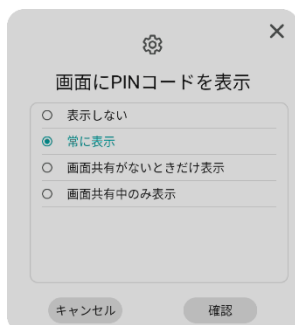
「PIN コードの左右への移動」を有効にすると、PIN コードの表示位置を手動で調整できるようになります。この機能を有効にすると、PIN コードを画面上部の範囲内で左右にドラッグして、表示位置を変更できます。



7.5.3 画面に PIN コードを表示

デフォルトでは、「画面に PIN コードを表示」は「常に表示」に設定されています。

この設定では、PIN コードを Innex Connect Pro+ の画面上に表示するタイミングを制御します。設定を変更するには、「画面に PIN コードを表示」をタップして設定ダイアログを開き、希望する表示モードを選択してください。



利用可能なオプション

オプション	画面共有中	共有待ち受け時
表示しない		
常に表示		
画面共有がないときだけ表示		
画面共有中のみ表示		

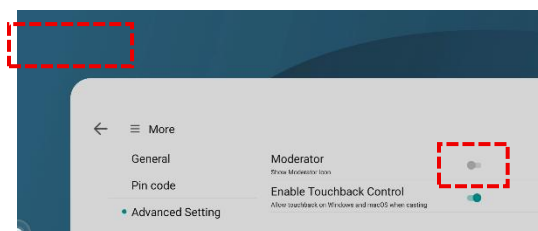
注意：PIN コードが非表示に設定されている場合、ユーザーは事前に管理者から PIN コードを取得するか、別の接続方法を使用する必要があります。PIN コードを表示したままにすると接続が容易になりますが、非表示にすることで会議室のプライバシーおよびセキュリティを向上させることができます。

7.6 高度な設定

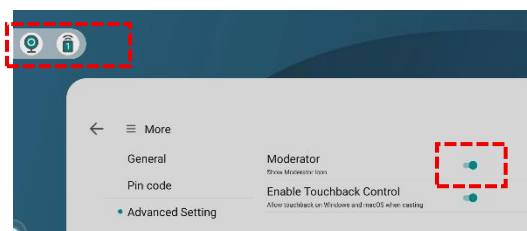
7.6.1 モデレーター

初期設定では、モデレーターはオンになっており、アイコンが画面上に表示されます。

1. カメラが Innex Connect Pro+ に接続され、モデレーターモードが有効になっている場合、画面左上にカメラアイコンが表示されます。
2. キャストデバイスが Innex Connect Pro+ に接続されると、接続デバイスアイコンも表示されます。アイコンに表示される数字は、現在接続されているデバイス数を示します。



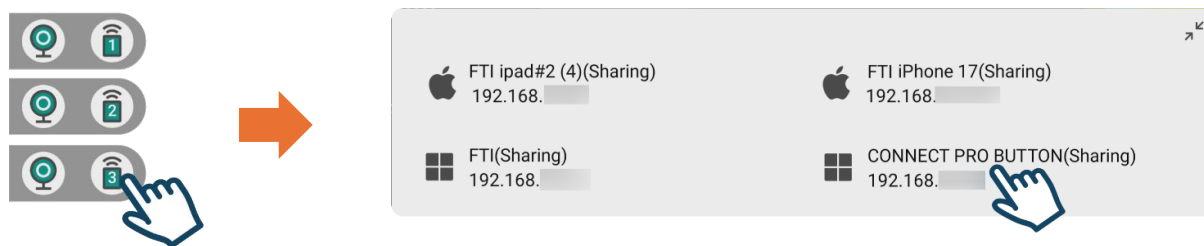
モデレーターオフ



モデレーターオン

デバイスアイコンをタップすると、接続デバイス一覧が表示されます。

この一覧から、モデレーターは画面に表示するデバイスを管理できます。



重要:

- AirPlay および Miracast プロトコルの制限により、AirPlay または Miracast 経由で接続されたデバイスは、接続デバイス一覧から接続の切断のみ可能です。これらのデバイスに対する画面表示制御（画面共有一時停止→待ち受け）は、モデレーター一覧で行うことはできません。

7.6.2 タッチバック制御を有効にする

「タッチバック制御を有効にする」オプションをオンにすると、ディスプレイ上のタッチ操作で、ワイヤレス接続されたコンピューターを操作できるようになります。



重要:

- タッチバック制御を使用するには、対応するタッチディスプレイと、Innex Connect Pro+ とディスプレイ間を正しく接続した USB タッチケーブルが必要です。
- タッチバック制御は、一部のプロトコルおよびデバイスでのみサポートされています。詳細については、下表を参照してください。

投影方法	Windows	Mac	タブレット /スマートフォン
Connect Pro Software	対応	対応	-
Airplay	-	非対応	非対応
Miracast	対応	-	非対応
Chromecast	非対応	非対応	非対応
Connect Pro Button	対応	対応	-

7.7 言語設定



言語
日本語

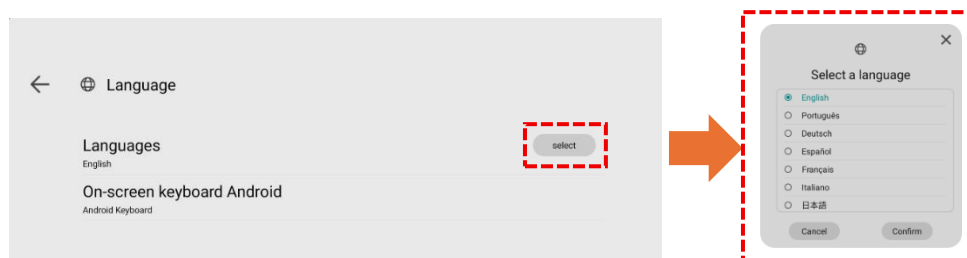
システム言語の初期設定は英語です。

Innex Connect Pro+ は、以下の表示言語をサポートしています。

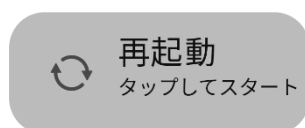
English / Português / Deutsch / Español / Français / Italiano / 繁体中文 / 日本語 / Svenska / Nederlands / Polski / 简体中文

新しい言語を選択すると、Innex Connect Pro+ は言語設定を自動的に保存します。

デバイスを再起動した後も、選択した言語が引き続き使用されます。



7.8 再起動



「再起動」をタップすると、Innex Connect Pro+はシャットダウン後に再起動します。ワイヤレスプレゼンテーションやその他の機能を使用する前に、ホーム画面が完全に読み込まれるまでお待ちください。

7.9 デバイス情報



7.9.1 Wi-Fi MAC アドレス

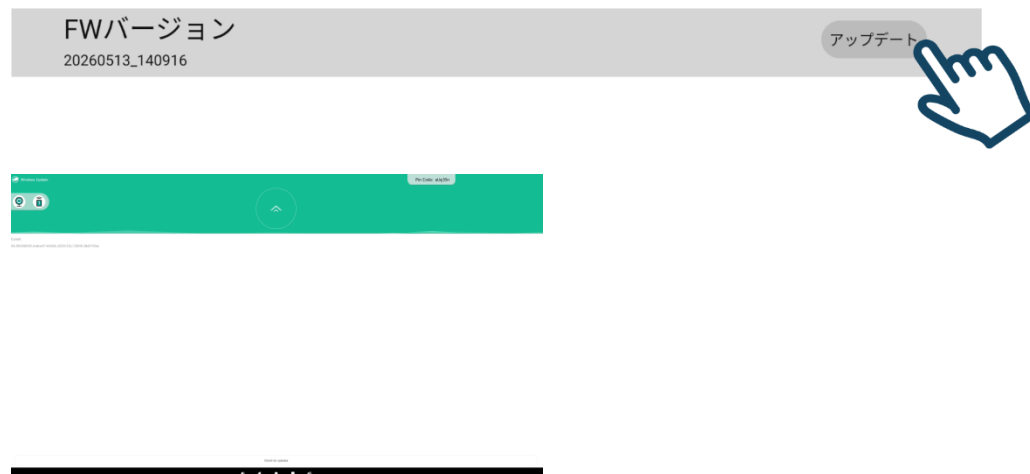
Wi-Fi MAC アドレスには、Innex Connect Pro+ に搭載されている Wi-Fi モジュールの固有ハードウェアアドレスが表示されます。

この情報は、管理ネットワークへの接続、IT 管理者によるデバイス登録、またはネットワーク接続問題のトラブルシューティング時に必要となる場合があります。

7.9.2 FW バージョン

Innex Connect Pro+ の現在のファームウェアバージョンが表示されます。

FW バージョンの右側にある「アップデートを確認」をタップすると、インストール可能なファームウェアアップデートがあるかどうかを確認します。



注意：Innex Connect Pro+ は、デバイスがネットワークに接続されている場合、OTA（Over-the-Air）アップデートをサポートしています。新しいファームウェアバージョンが利用可能になると、システムに更新通知が自動的に表示されます。画面の指示に従って、アップデートをダウンロードおよびインストールしてください。

重要:

- ファームウェア更新中は、電源を切断したり、デバイスを再起動したりしないでください。アップデートが失敗したり、システムが破損したりする可能性があります。

- Innex Connect Pro+ は、USB ドライブを使用したファームウェアアップデートにも対応しています。手順は以下のとおりです。
 1. 販売店、正規代理店、または技術サポートからファームウェアファイルを購入します。
 2. ファームウェアファイルを USB ドライブのルートディレクトリにコピーします。
 3. Insert the USB drive into the USB port of Innex Connect Pro+.
 4. システムアップデートページへ移動し、「アップデートを確認」をタップします。
 5. 画面の指示に従ってアップデートを完了します。

7.9.3 デバイスをリセット

「リセット」をタップし、その後「確認」をタップすると、Innex Connect Pro+ を工場出荷時の設定に復元できます。



デバイスをリセットすると、ネットワーク設定、デバイス名、パスワード設定、表示設定、その他のユーザー設定などのカスタマイズ内容が削除されます。リセットを実行する前に、内容を確認してください。

デバイスのリセット後は、Connect Pro サービスによるオンライン登録を完了するために、Innex Connect Pro+ を再度ネットワークへ接続する必要があります。

デバイスのリセット中または再起動中は、電源を切断しないでください。

7.9.4 壁紙

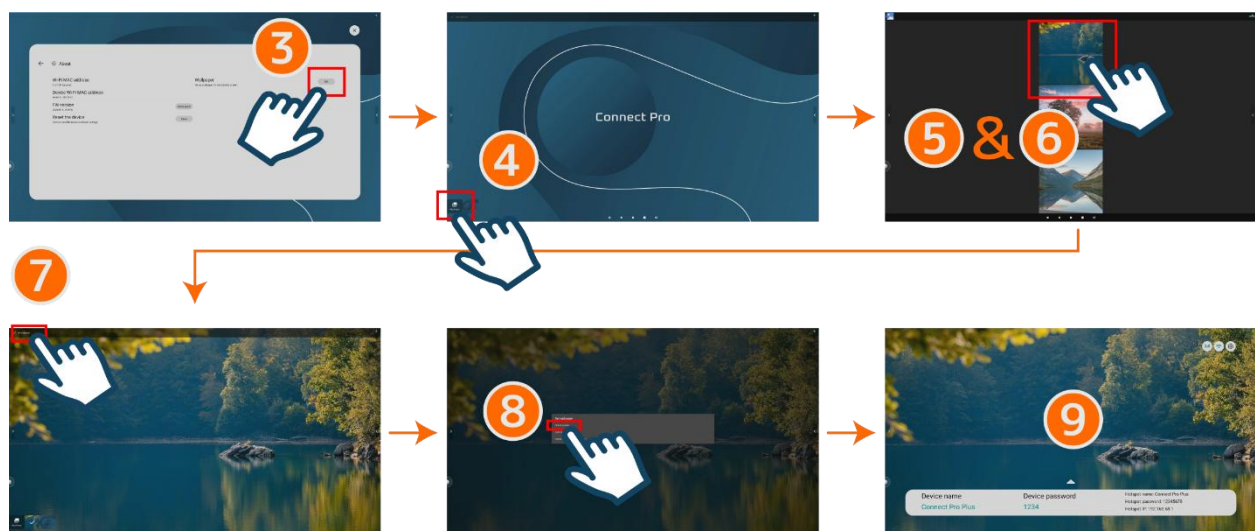
Innex Connect Pro+ は、ホーム画面の初期設定の壁紙からカスタム画像への変更に対応しています。

項目要件：カスタム壁紙を変更前に、以下の要件に従って画像ファイルを準備してください。

- USB フラッシュドライブフォーマット: FAT32
- 画像形式: JPG または PNG
- 解像度: 4K 解像度以下

壁紙変更手順:

1. 対応する画像ファイルを、FAT32 形式でフォーマットされた USB フラッシュドライブに保存します。
2. USB フラッシュドライブを Innex Connect Pro+ の USB ポートに挿入します。
3. 壁紙設定ページへ移動し、「編集」をタップします。
4. 「マイフォト」をタップします。
5. USB フラッシュドライブ内の画像フォルダまたは画像ファイルを選択します。
6. 使用したい画像を選択します。
7. 左上にある「壁紙を設定」をタップします。
8. ポップアップウィンドウが表示されたら、「Home screen（ホーム画面）」を選択します。
9. 壁紙が変更されたことを確認し、完了します。



8 ワイヤレスプレゼンテーション

Innex Connect Pro+ は複数のワイヤレスプレゼンテーション方法に対応しており、さまざまなデバイスやオペレーティングシステムからコンテンツを投影できます。

デバイスの種類、オペレーティングシステム、および会議シーンに応じて、最適な投影方法を選択してください。

本章では、以下のワイヤレスプレゼンテーション方法について説明します。

投影方法	主なデバイス/ プラットフォーム	詳細
AirPlay	iPhone/iPad/Mac	Apple デバイス向けネイティブ投影方法
Connect Pro Software	Windows PC/Mac	追加のコラボレーション機能を備えたソフトウェアベースの投影方法
Miracast	Windows PC	Windows デバイス向けネイティブワイヤレスディスプレイ機能
Connect Pro Button	Windows PC/Mac	すばやくプレゼンテーションを開始できるプラグアンドプレイ対応キャストボタン
Chromecast	Android デバイス/Chrome ブラウザ/対応アプリ	Chromecast 対応デバイスおよびアプリケーション向けネイティブ投影機能

8.1 AirPlay

AirPlay を使用すると、iPhone、iPad、Mac などの Apple デバイスから、Innex Connect Pro+ に画面をワイヤレスで共有できます。

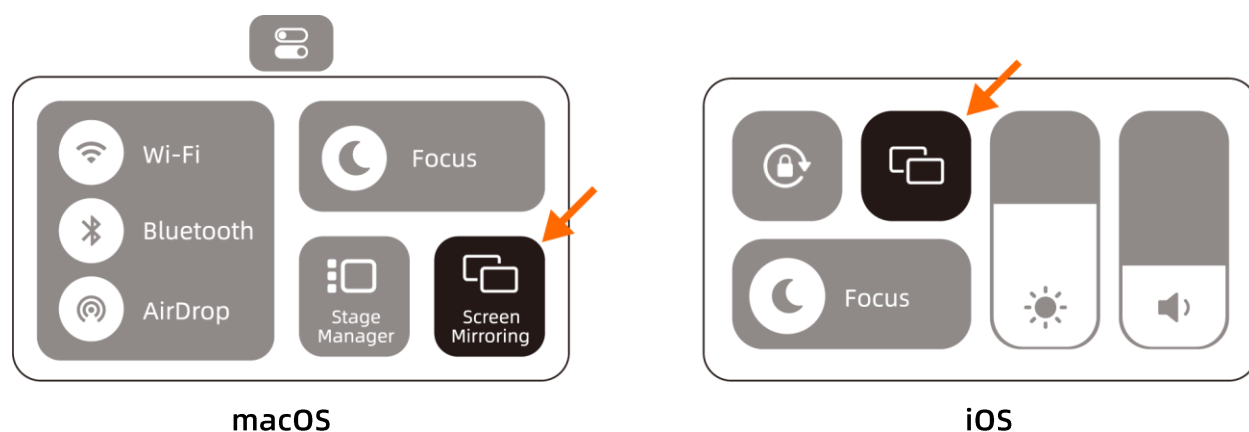
AirPlay でのご使用前に

AirPlay を使用する前に、Apple デバイスと Innex Connect Pro+ が同じネットワークに接続されていることを確認してください。ホットスポット接続を使用する場合は、Apple デバイスを Innex Connect Pro+ のホットスポットに接続してください。

AirPlay で画面共有する方法

1. Innex Connect Pro+ の電源がオンになっており、ホーム画面が表示されていることを確認します。
2. デバイスを Innex Connect Pro+ と同じネットワークに接続します。
3. デバイスで「画面ミラーリング」を開きます。
4. 投影先のリストから Innex Connect Pro+ の画面に表示されているデバイス名を選択します。
5. 必要に応じてデバイスパスワードを入力します。
6. Apple デバイスの画面が接続されたディスプレイに表示されます。

注意: AirPlay の制限により、モデレーターの接続デバイス一覧に表示される AirPlay デバイスは、接続解除のみ可能です。投影の一時停止および再開を制御することはできません。



8.2 Connect Pro Software

C Connect Pro Software を使用すると、Windows コンピューターまたは Mac から Innex Connect Pro+ に画面を共有できます。

安定したソフトウェアベースの画面共有方式や、追加のコラボレーション機能が必要な環境に適しています。

Connect Pro Software は以下のリンクから入手できます。

ダウンロード後、ZIP ファイルを解凍し、画面の案内に従ってインストールしてください。

[Connect Pro Software ダウンロードページ](#)

8.2.1 Connect Pro Software の動作要件

Connect Pro Software をデバイスにインストールすると、「InnexCam」および「InnexAudio」というカメラドライバーとオーディオドライバーがソフトウェアと一緒にインストールされます。これらのドライバーは、BYOM 機能を使用するために必要です。

これらのドライバーを正しくインストールするため、Connect Pro Software のインストーラーは管理者権限で実行する必要があります。

Windows PC に Connect Pro Software をインストールする際は、インストーラーを右クリックし、「管理者として実行」を選択してください。これにより、BYOM 用の仮想ドライバー「InnexCam」および「InnexAudio」が正しくインストールされます。

管理者権限なしでインストールした場合でも、Connect Pro Software 自体はインストールされることがありますが、仮想ドライバーのインストールに失敗し、BYOM 機能が使用できなくなったり、正常に動作しなくなる場合があります。

この問題が発生した場合は、Connect Pro Software をアンインストールし、「管理者として実行」を使用して再インストールしてください。

8.2.2 Connect Pro Software のご使用前に

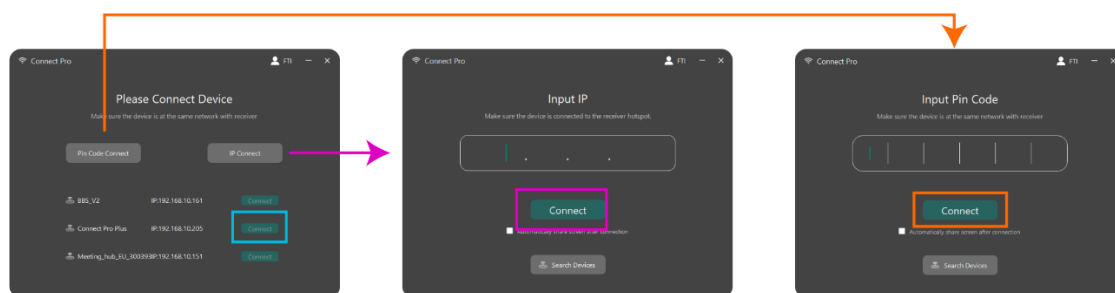
Connect Pro Software を使用する前に、コンピューターと Innex Connect Pro+ が同じ LAN に接続されていることを確認してください。

また、ホットスポット接続を使用する場合は、コンピューターを Innex Connect Pro+ のホットスポットに接続してください。

「PIN コードを有効にする」がオンになっている場合は、画面に表示される PIN コードを入力することで直接接続できます。

8.2.3 Connect Pro Software を使用した画面の共有

1. Connect Pro Software を起動します。
2. 利用可能なレシーバー一覧から、投影先のデバイスを選択し、画面に表示されている PIN コードまたは IP アドレスを入力します。



デバイス名を使用して接続

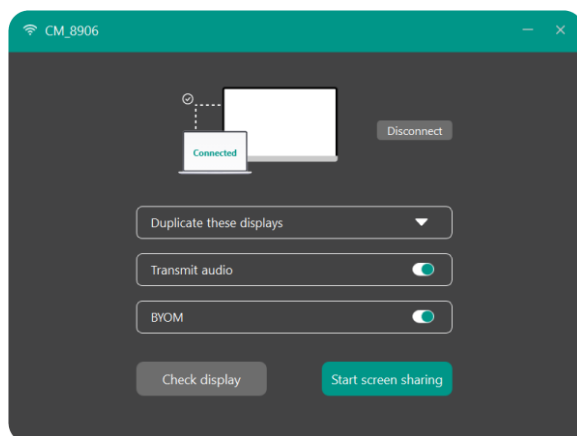
IP アドレスを使用して接続

PIN コードを使用して接続

3. 必要に応じてデバイスパスワードを入力します。



4. 各種オプション選択後に「Start screen sharing」をクリックします。



5. コンピューターの画面が接続されたディスプレイに無線で投影されます。

項目	オプション	詳細
Display option (ディスプレイ オプション)	Duplicate these displays	Innex Connect Pro+ にデバイスの画面と同じ 内容を共有します
	Extend these displays	デスクトップを拡張し、それぞれのディスプレ イに異なる内容を表示します
	Application windows	選択したアプリケーションウィンドウのみを共 有します
Transmit audio (音声伝送)	On	コンピューターの音声画面共有コンテンツと 一緒に送信されます
	Off	コンピューター画面のみ共有され、音声は映像 コンテンツと一緒に送信されません
BYOM	On	BYOM が有効になります。(詳細は 8.3 「BYOM 機能に関して」を参照してください)
	Off	BYOM が無効になります

注意: 投影したい Innex Connect Pro+が見つからない場合は、「デバイスを検出可能にする」が有効になっていること、および両方のデバイスが同じ ローカルネットワークに接続されていることを確認してください。

詳細については、7.4.8 「デバイスを検出可能にする」を参照してください。

8.3 BYOM 機能に関して

Connect Pro Software は BYOM 機能に対応しており、Innex Connect Pro+に接続されたカメラおよびオーディオ機器を、Windows PC および Mac でのビデオ会議にワイヤレスで 사용할 수 있습니다.

初期設定では、BYOM 機能は無効になっています。BYOM を使用する場合は、画面共有を開始する前に、Connect Pro Software で BYOM 機能を有効にしてください。

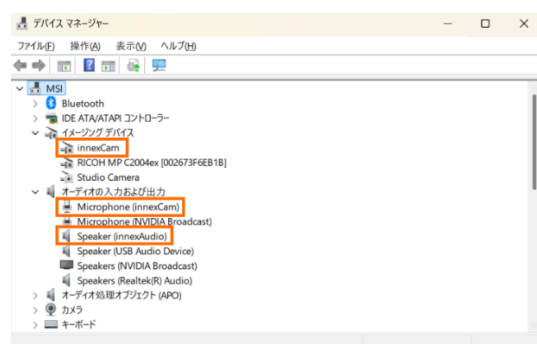
8.3.1 インストール要件

BYOM 機能を使用するには、Connect Pro Software のインストール時に Windows PC および Mac に以下の仮想ドライバーもインストールする必要があります。

仮想ドライバー名	詳細
InnexCam	BYOM 用の仮想カメラおよびマイクドライバー
InnexAudio	BYOM 用の仮想スピーカードライバー

仮想ドライバーを正しくインストールするため、Connect Pro Software は管理者権限でインストールする必要があります。Windows では、インストーラーを右クリックし、「管理者として実行」を選択してください。インストール後、仮想ドライバーが正常にインストールされていることを確認してください。

これらのドライバーのインストール状態を確認するには、デバイスマネージャーを開き、「オーディオの入力および出力」および「イメージング デバイス」に、下図のように表示されているか確認してください。



8.3.2 BYOM の使用手順

1. Windows PC または Mac に、管理者権限で Connect Pro Software をインストールします。
2. InnexCam および InnexAudio の仮想ドライバーが正常にインストールされていることを確認します。
3. Connect Pro Software を起動します。
4. Innex Connect Pro+ Receiver に接続します。
5. 画面共有を開始する前に、オプションで BYOM 機能を有効にします。
6. Windows PC または Mac でビデオ会議アプリケーションを起動します。
7. カメラおよびマイクのデバイスとして InnexCam を選択します。
8. 必要に応じて、スピーカーデバイスとして InnexAudio を選択します。
9. 会議を開始します。



注意: BYOM 機能は初期設定では無効になっています。ビデオ会議で接続されたカメラおよび音声デバイスを使用する場合は、画面共有を開始する前に BYOM を有効にしてください。

BYOM 用の仮想ドライバーは、ARM アーキテクチャの Windows PC には対応していません。ARM ベースの Windows PC に Connect Pro Software をインストールすることは可能ですが、BYOM 機能は使用できません。

BYOM が正常に動作しない場合は、以下の項目を確認してください。:

項目	詳細
管理者権限でのインストール	Connect Pro Software が管理者権限でインストールされていることを確認してください。
仮想ドライバーの状態	InnexCam および InnexAudio が正常にインストールされていることを確認してください。
対応デバイス	Windows アーキテクチャ BYOM は x86 / x64 ベースの Windows PC のみ対応しており、ARM ベースの Windows PC には対応していません。
会議アプリの設定	会議アプリで InnexCam および InnexAudio が使用するデバイスとして選択されていることを確認してください。

8.4 Miracast

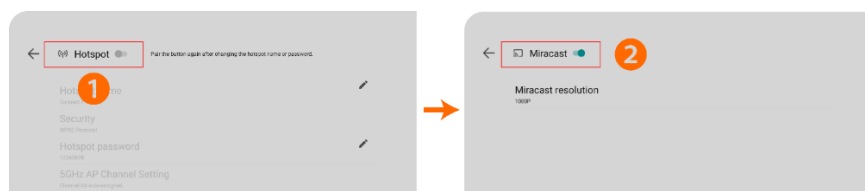
Miracast を使用すると、Windows PC および対応する Android デバイスから、OS に搭載されているワイヤレスディスプレイ機能を利用して、Innex Connect Pro+ に画面をワイヤレスで共有できます。

重要:

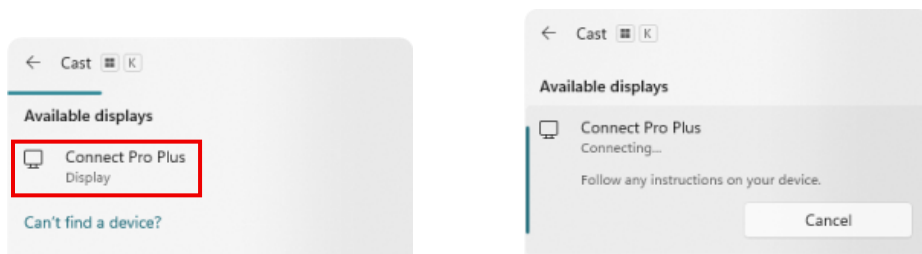
- Miracast の解像度は 1080p に設定されています。
- Windows の Miracast の制限により、モデレーターの接続デバイス一覧に表示される Miracast デバイスは、接続の切断のみ可能です。Moderator 一覧から投影の一時停止と再開などの制御することはできません。

8.4.1 Miracast を使用しての画面の共有方法

1. Innex Connect Pro+ のホットスポット機能をオフにします。
2. Innex Connect Pro+ で Miracast を有効にします。



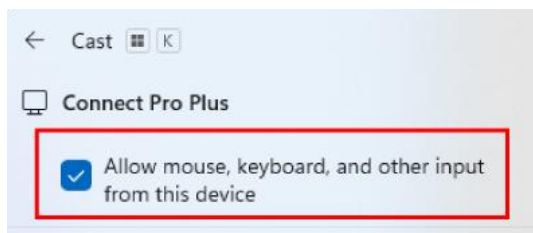
3. Windows PC で Windows キー + K を押します。
4. Windows が利用可能なワイヤレスディスプレイを検索するまで待ちます。
5. Innex Connect Pro+ の画面に表示されているデバイス名を選択します。



6. 接続が確立されるまで待ちます。
7. Windows PC の画面が接続されたディスプレイに表示されます。

8.4.2 タッチバックコントロール

Miracast で接続されたタッチディスプレイからタッチバック操作を使用するには、Windows デバイスで「マウス、キーボード、タッチ、およびペン入力を許可する」を有効にしてください。



8.5 Connect Pro Button を使用しての画面共有

Connect Pro Button は、素早くワイヤレスプレゼンテーションを行うためのプラグアンドプレイ型キャストデバイスです。

画面共有で使用する前に、Innex Connect Pro+ とペアリングする必要があります。

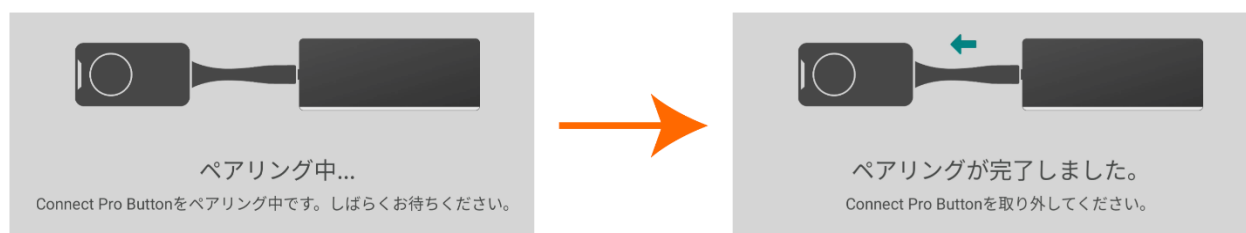
8.5.1 Connect Pro Button のご使用前に

- 初回使用前に、Connect Pro Button を Innex Connect Pro+ 側面の USB Type-C ポートに接続してペアリングしてください。

- Innex Connect Pro+ の画面に表示されるペアリング状態に従って、ペアリングを完了してください。ペアリング完了後、ボタンをワイヤレスプレゼンテーションに使用できます。

8.5.2 Connect Pro Button のペアリング方法

1. Innex Connect Pro+ の電源がオンになっており、ホーム画面が表示されていることを確認します。
2. Connect Pro Button を Innex Connect Pro+ 側面の USB Type-C ポートに接続します。
3. ペアリングが開始され、ペアリングの状況がディスプレイに表示されます。



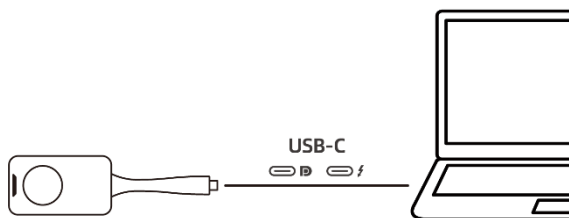
ペアリング中

ペアリング完了

4. ペアリングが完了するまでお待ちください。
5. ペアリング完了後に、Connect Pro Button を Innex Connect Pro+ から取り外してください。

8.5.3 Connect Pro Button を使用した画面の共有

1. ペアリング済みの Connect Pro Button をコンピューターに接続します。



2. ボタンが認識され、使用可能になるまで待ちます。LED が白色に点滅します。
3. ボタンを押してワイヤレスプレゼンテーションを開始します。
4. デバイスの画面が Innex Connect Pro+ を通してディスプレイに無線で表示されます。

5. プレゼンテーションを終了するには、もう一度ボタンを押すと共有を停止します。

注意: ボタンで画面共有を開始できない場合は、Connect Pro Button を Innex Connect Pro+ と再度ペアリングし、正常にペアリングが完了していることを確認してください。

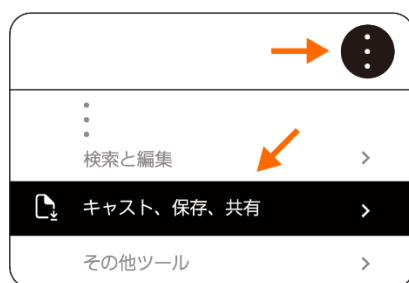
ペアリング手順および状態メッセージは、ボタンのバージョン、ファームウェアバージョン、およびシステム構成によって異なる場合があります。

8.6 Chromecast

Chromecast を使用すると、対応する Android デバイス、Windows や Mac の Google Chrome ブラウザ、および Chromecast 対応アプリケーションから、Innex Connect Pro+ にコンテンツをワイヤレスでキャストできます。

8.6.1 Chromecast ブラウザからのキャスト（投影）方法

1. Innex Connect Pro+ の電源がオンになっており、ホーム画面が表示されていることを確認します。
2. 画面共有を行うデバイスを、Innex Connect Pro+ と同じネットワークに接続します。
3. Chrome ブラウザを開きます。
4. オーバーフローメニューアイコンをクリックし、メニュー内の「キャスト、保存、共有」をクリックします。



5. 「ソース」をクリックし、Chrome ブラウザで共有するためのキャスト方法として「タブをキャスト」または「画面をキャスト」を選択します。



6. Innex Connect Pro+ の画面に表示されているデバイス名を選択します。



7. 接続が確立されるまで待ちます。

8. 選択したコンテンツが接続されたディスプレイに表示されます。

9. キャスト（投影）を停止するには、「停止」をクリックします。

注意: Chromecast は Innex Connect Pro+ では全画面表示のみ対応しており、分割画面モードで他のキャストソースと同時に表示することはできません。

利用可能な Chromecast 機能は、デバイス、アプリケーション、オペレーティングシステム、ネットワーク環境、および地域ごとのサービス提供状況によって異なる場合があります。

9 製品仕様

モデル		Innex Connect Pro+
通信距離		～約 10m
画面共有オプション		Connect Pro Button / Airplay / Miracast / Chromecast / Connect Pro Software
画面共有解像度	Connect Pro Button	3840x2160@30Hz; 1920x1080@60Hz
	AirPlay	～1920x1080@60Hz (ネットワーク環境に依存)
	Miracast	～1920x1080@30Hz (ネットワーク環境に依存)
	Chromecast	～1920x1080@30Hz (ネットワーク環境に依存)
	Connect Pro Software	～3840x2160@30Hz (ネットワーク環境に依存)
BYOM カメラ解像度	Connect Pro Software	～1920x1080 (ネットワーク環境に依存))
システム要件	Connect Pro Button	Windows 11 以降 (Intel Core) / MacOS – 最新バージョン推奨
	AirPlay	iOS / MacOS – 最新バージョン推奨
	Chromecast	Google Cast対応 ; Chromecast内蔵対応 サポートOS / アプリ: Android 7.0以降 / iOS 14.0以降 / Windows 10以降 / macOS 11以降 / 最新のChromeOS / 最新のChromeブラウザ
	Miracast	Windows 11 以降 (Miracast 対応 GPU およびドライバー搭載) Android 4.2 以降 (デバイス依存)
	Connect Pro Software	Windows 11以降 (CPU: Intel Core i5 以上)
Network	ネットワーク遅延	< 10ms
	セキュリティ	WPA2-PSK認証および128ビットAES暗号化に対応
レシーバー	Wi-Fi	2.4GHz / 5GHz / IEEE 802.11 a / b / g / n / ac
	I/O ポート	USB-A 2.0 x3 / HDMI出力 x1 / DC入力 x1 / USB-C (ペアリング専用) x1
	電源	12 V 1.5 A
	スイッチ	電源 ON/OFF スイッチ
動作 / 保管環境	保管温度	-10 °C～60°C
	動作温度	0 °C～40 °C
	保管湿度	≤80%
	動作湿度	≤80%
外形寸法 / 質量	外径寸法	160 x 50 x 21.5 mm
	質量	125 g
同梱品		Innex Connect Pro+本体、3m AC アダプター (マルチリージョン対応プラグ付)、1.5m HDMI ケーブル、壁掛けキット、ケーブルオーガナイザー x2、クイックスタートガイド、保証書、安全と保証に関するお知らせ

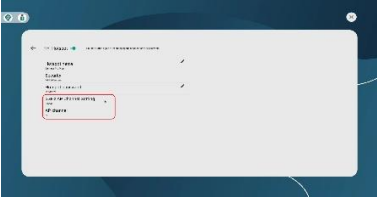
10 トラブルシューティング

トラブルシューティング情報は、予告なく更新される場合があります。

最新のトラブルシューティングガイド、FAQ、およびサポート情報については、公式ウェブサイトをご確認ください：

[FunTech Innovation FAQ](#)

問題	ソリューション
インジケータランプが点灯しない	Innex Connect Pro+ のインジケータは、電源が入ると通常は青色に点灯し、画面共有中は紫色に変わります。 インジケータが点灯しない場合は、本体側面の電源スイッチがオンになっているか、および電源ケーブルが正しく接続されているかをご確認ください。 それでもインジケータが点灯しない場合は、ご購入先または販売店へお問い合わせください。 
インジケータランプが赤く点灯し続けている	インジケータが赤色の点灯をし続けている場合、Innex Connect Pro+ にトラブルシューティングでは解決できないハードウェア障害が発生している可能性があります。 お手数ですが、ご購入先または販売店へお問い合わせください。
Innex Connect Pro+ の画面表示が接続されたディスプレイでぼやけて見える	これは通常、Innex Connect Pro+ がディスプレイの最大解像度を正しく検出できていない場合に発生します。 - ディスプレイを再起動し、解像度を再検出してください。 - 最適な結果を得るため、最初に Innex Connect Pro+ の電源を入れ、HDMI ケーブルを接続した後にディスプレイの電源を入れてください。

デバイスからの画面共有の映像がぼやける、遅延する、または頻繁に切断される	- 画面共有の品質は、ネットワーク環境に大きく左右されます。安定した動作のため、ネットワーク遅延（Latency）が10ms 未満であることを推奨します。現在のネットワーク状態は、オンラインの速度テストサイトで確認できます。  - また、Wi-Fi 接続を無効にし、Innex Connect Pro+ のホットスポットのみを使用することで、パフォーマンスが改善する場合があります。 
DFS チャンネルに関して	DFS（Dynamic Frequency Selection）チャンネルは、レーダー検出により一時的に利用できなくなり、デバイスが自動的にチャンネルを切り替えることがあります。 DFS チャンネルを使用すると、Connect Pro ボタンが赤く点灯したり、検出できなくなったりする場合があります。 不安定な場合は、非 DFS チャンネル（例: 36, 40, 44, 48, 149, 153, 157, 165）に切り替えることを推奨します。

11 規制およびコンプライアンス情報

規制情報は、国や地域によって異なる場合があります。

適用される認証情報については、製品ラベル、パッケージ、または公式のコンプライアンス文書をご確認ください。